

今も続く 北九州市の「水際作戦」 「年金が多いからダメ」と、追い返す

生健会も加入している北九州市社会保障推進協議会（社保協）と自由法曹団が、2ヶ月に1度開催している「生活保護110番」に相談を寄せていただいた方に同行して、生活保護の申請に行きました。

その方は、昨年6月に区役所の「いのちをつなぐネットワーク」の職員に連れられて生活保護の申請に行きましたが、面接係長から「年金が多いからダメ」と言われ追い返されていました。

確かに世帯の年金は十数万円ありますが、夫は障害1級、要介護4で介護費用の負担

などが多く、妻も医療費の負担があり、生活保護を利用できる世帯です。

それなのに、相談窓口で「年金が多いからダメ」と言うのは、申請権を侵害する「事前審査」そのものであり、議会などで市が「申請意思を必ず確認している」と繰り返し答えていることと大きく異なります。

今回は、生健会が同行したために、申請ができましたが、このようなことを二度と許さないための運動を更に大きくしなければと思いました。



精神障がい者の通院医療費の無料や低額 “自立支援医療制度”の申請はしていますか

障がい者の医療費の公費負担については、2006年に育成医療、更生医療、精神通院医療が統合され「自立支援医療」になりました。

自立支援医療が認められると「受給者証」が交付され、医療費は右表のように生活保護世帯は無料に。住民税非課税世帯は低額に、中間所得世帯は1割負担などになります（この制度の「世帯」とは、住民票上の世帯ではなく、同じ医療保険に加入している家族を同一世帯とします）。

対象は、精神障害と診断され継続的な通院が必要な場合です。通院にはデイケア、ナイトケア、訪問看護も含まれます。入院は対象外です。障害者手帳の有無は問いません。

所得区分(世帯単位)		負担上限月額
生活保護	本人年収または障害児の保護者の年収	0円
低所得1	市民税非課税(80万円以下)	2,500円
低所得2	市民税非課税	5,000円
中間所得1	市民税33,000円未満(低所得者1除く)	1割又は高額療養費の自己負担限度額
中間所得2	市民税33,000円以上235,000円未満	
一定所得以上	市民税235,000円以上	対象外

精神障害には、統合失調症や気分障害のほか、認知症、アルコール・薬物を含めた依存症、PTSDなどのストレス関連障害、不安障害、知的障害、発達障害、高次脳機能障害、てんかんなども入ります。

今月のピエロ
高坂昇さん画



えーっ!

ひどいよ JR九州 城野駅が、午後3時以降無人に

小倉南区 服部拓己(投稿)

3月18日の午後4時過ぎ、いつもの様にJR城野駅を利用してびっくり。窓口は、全面シャッターが下ろされ、駅員は誰もいないのです。電動車いすの私は、スロープを渡してもらわなければ列車に乗れません。前の週に利用した時もそうしていたのです。

備え付けのインターホンを押すとコールセンターにつながり、「下曾根駅から係員が向かいますので、しばらくお待ちください。」とのこと。「何時の列車に乗れるか」とたずねても「状況によるのでわからない。」という返事です。

結局、駅で1時間以上待って5時20分台の列車に乗りました。下曾根から来た介助員は、なんと、南小倉駅から吉富駅までの区間(46km・普通列車で56分)を一人で担当しているようです。

その日もすぐに、朽網駅と小波瀬駅それぞれに介助に行くと言っていました。今後、事前に予約ができるかと尋ねましたが、「その日その日で状況が変わるのでお約束できない。当日早

めにご連絡ください」との事でした。

JR九州は、経営の「合理化」で、各路線で人減らし・駅の無人化を進めています。しかし、私たち車いす利用者にとっては、ますます利用しづらくなるばかりです。さらに安全面でも不安が広がります。JR九州は駅の「無人化」を見直し、公共交通機関としての責任を果たすべきです。



小倉生健会も JR九州に電話

服部さんの投稿を受けて、JR九州に電話をしました。

電話からは「この電話はサービス向上のため録音させていただきます」とテープが流れコールセンターの方が電話に出ました。

「サポートスタッフが一人では対応できないでしょう」と言うと、「はい」と答えましたので、「この電話は録音されているから、『はい』とか言わない方がいいよ」と言うと、「いえ、きちんと伝えます」と答えてくれました。

お願い 家で眠っている 「テレホンカードを下さい」

生健会に相談する方の中には、電話代がないために、連絡が取れなくなり困る場合があります。

みなさんの中で、眠っているテレホンカードをお持ちの方は、使いかけでも結構ですから、生健会にいただけませんか。よろしくお願い致します。

連絡・送り先は、
803-0816 小倉北区金田 1-3-32-308
電話：090-1361-0876 八記博春 宛



生健会陳情

10万円の臨時給付金 徹底を

- ① 確認書の返信を促す。
- ② 「家計急変世帯」への“お知らせ”徹底を陳情しました。



全生連第43回大会

機関紙コンクール
単位組織の部第4位

本会報「小倉生健会生活と健康を守る会」が第4位を受賞し、表彰状と副賞が届きました。

